

# 県外事務調査

平成19年11月19日～21日の日程で県外事務調査を行いました。今回の研修は、3常任委員会（総務・文教・産建）にそれぞれ関係のある所管の学校統廃合、畑地かんがい事業、集落宮農、観光振興施策について研修を行い、本町にとっても身近な事柄で内容の深い研修を行うことができました。

## 熊本県御船町 学校統廃合

熊本県御船町は、人口約18,500人。熊本市の東南16・6kmに位置し、地形的に平地部と山間部に分かれている。

学校統廃合は、山間部の全ての学区において、完全複式の学級編制であり児童生徒の著しい減少がみられ、子供たちのよりよい教育環境の整備を図るために行われた。

御船町は、当初、小学校10校、中学校3校があり、現在は小学校6校、中学校1校である。平成13年度に中学校の統合（2校を1校）を皮切りに平成17年度に2小学



新校舎の七滝中央小学校

校を、平成19年度に3小学校、1中学校の統合を行っている。中学校はすべて御船中学校に統合し、4校が統合した七滝中央小学校は新校舎の建築も

学校統廃合に至るまでには、事前にアンケート調査、学校統廃合説明会等を行っているが、アンケート結果において約70%の住民が「将来を含め統合の希望を持っている。」と賛

成が多く、検討委員会の中でも協議はスムーズに行われたようである。また、統合後はスクールのバスの運行を行っている。



水利用農地の現地視察

み、ポンプを備え、揚程210mのダムに河川から給水するなど多数の揚水機場、調整弁、ファームポンドを有し、平成18年度維持管理費2億6500万円のうち1億3700万円（53%）が電気料金となっていた。

光資源の発掘、唐津の知名度アップ、受け入れ態勢の整備、観光戦略プランの策定が進められる中で、旧唐津銀行跡を文化財保護し、観光拠点とするものや、魅力的な旅行商品の開発等を行うキャンペーンを国土交通省と共同で推進するデジタルジャパン連携事業等が実施されていた。

## 佐賀県唐津市 上場土地改良事業

唐津市役所において、担当課の説明と現場視察を行った。

この事業は、昭和48年国営かんがい排水事業として、受益面積5227ha、総工事、1105億円をかけ、平成14年に完成している。併せて県営畑地帯総合整備事業を560億6千万円かけ、農業用水、区画整理、農道整備事業を実施している。この地域は起伏に富

## 佐賀県唐津市 観光振興施策

佐賀県唐津市の観光振興施策について研修した。地域の自然・歴史・文化・伝統・産業を活かし、観光客、宿泊30%増プロジェクトが推進され、年間を通じて観光客の誘致、新しい観



観光事業の意見交換（唐津市）